

はままつ次世代環境車社会実験協議会の活動

- ・現場の生きた情報・最先端の知見の収集、人材育成、新技術開発の加速
- ・メーカー・ユーザーとの連携、ニーズ志向開発、独創的技術シーズ活用による事業化推進
- ・低炭素社会の促進に向けた新産業展開のためのインフラ整備
- ・広域連携ネットワーク構築（E-KIZUNAネットワーク、中部充電インフラ普及コンファレンス等）

輸送用機器のふるさと・三遠南信から次々と生み出される次世代環境車



プラグイン電気自動車



電気自動車



コンバージョンEV



ゴルフカート



電動二輪車



燃料電池二輪車



小型・超小型電気自動車

食農産業クラスター推進協議会の活動

青じそ加工開発

- ・地域特産品である規格外青じそを有効活用した商品開発
- ・H19年7月～
- ・会費、参加企業自己負担、国・県等の補助事業
- ・東三河・遠州地域企業が参加

大葉選別機展開事業

- ・地域特産品である青じその小型自動選別機械の開発(農家導入型)
- ・H19年1月～
- ・会費、参加農家自己負担(3千万円)
- ・東三河・遠州地域企業・農家が参加

果実等輸出拡大事業

- ・地域特産品である次郎柿、メロン等の海外市場開拓
- ・H18年5月～
- ・豊橋市、田原市、JA豊橋、JA愛知みなみ
- ・東三河地域のJA組合員が参加

植物工場海外販路開拓事業

- ・地域の小型・高度環境制御技術を活かした植物工場の海外市場開拓
- ・H22年3月～
- ・会議、国の補助事業
- ・東三河地域企業が参加

外国人技術者研修事業

- ・農業分野への外国人研修・実習生の受入促進
- ・H20年10月～
- ・参加農家自己負担(8百万円)
- ・東三河地域の農家が参加

展望

- ・商品価値を理解してもらえる消費層への販路開拓
- ・個々の農家が購入できる価格と品質を持った製品づくり
- ・農産物の海外市場開拓とそれに伴う国内市場でのブランド化の構築
- ・輸出先の実情に対応した植物工場システムの構築
- ・外国語(中国語)がわかる人材確保による安定的な事業推進

	東三河	遠州	南信州	域外	法人会員数	賛助会員数
産	豊橋・豊川・蒲郡商工会議所、地域企業、JA等	浜松商工会議所、地域企業	(財)飯伊地域地場産業振興センター、地域企業	金城学院大学、ORC等	112	11
構成学	豊技大、愛大、創造大等	—	—	名古屋文理大	—	5
官	豊橋市、豊川市、蒲都市、田原市	—	—	—	—	4

課題

- ・植物工場設置にともなう規制の緩和
- ・外国人研修期間の延長
- ・諸外国(対韓国等)との輸出競争力を持った輸出体制

食農産業クラスター推進協議会の実績

■青じそ加工開発

【商品開発数】
 ・H20年7品目
 ・H21年23品目
 ・H22年24品目
 *H22年度の売上高
 予想2億円

商品開発事例

■大葉選別機展開事業

・H21年1月 プロトタイプ機の完成・納入
 ・H22年10月 1号機の正式発表



選別機械 (H22/10)

■果実等輸出拡大事業

・H18年 バンコク、H19年 香港、H20年 香港、バンコク、H21年 香港に輸出(※H18年は次郎柿のみ、それ以外は次郎柿、メロン)

Asia Fruit Logistica (香港 H20/9)

■植物工場海外販路開拓事業

・H22年8月 FOOD EXPO(香港)に出展(Creative Greenhouse)
 ・H22年10月 Horti Fair(オランダ)に出展



HortiFair → (オランダ、H22/10)

■外国人技術者研修事業

・H22年5月から受入開始(3名:中国人)
 ・同年10月3名追加

←FOOD EXPO (香港、H22/8)



次世代光・健康医療産業創出拠点の活動内容



動物実験／臨床試験



医療機器の商品化

学
 浜松医大
 静岡大学
 光産創大
 静岡県立大
 静岡理工科大
 豊橋技科大
 公設試

エキスパート
システム

産
 はまつ次世代光・健康医療産業
 創出拠点
 拠点長、事業総括、研究統括、コーディネータ等

事業化検討会議
 技術的課題、薬事法関連、市場性
 実現性等を検討
 技術(医療・光)、薬事、知財、マーケット
 等の分野別専門家と企業が参加

浜松医工連携研究会
 (地域企業80社超)

浜松・東三河
地域企業

他地域
医療機器メーカー

浜松市/静岡県/
各参画機関支援

事業化

拠点推進
(H21~30)

推進範囲を
三遠南信に
拡大

- ・健康医療関連器具・システム等の構築
- ・シーズ・ニーズのマッチング/プロジェクト推進
- ・国際優位性のある医療技術の確立
- ・医療機器等の承認・許認可等への対応

一例(遠隔診断)



構成

行政

浜松市
静岡県

支援機関

浜松商工会議所
 (財)浜松地域テクノ
 ホリス推進機構

企業

産業界との連携
 浜松医工連携研究会
 (地域企業80社超参画)

大学

浜松医科大学
 静岡大学
 光産業創成大学院大学

課題

- ・事業化に向けた検証を進めるうえでの、各種規制等の緩和(医師法・薬事法の緩和等)
- ・医療機器や医薬品等の開発・製造を担っている地域企業の許可
- ・中小企業等による産学官・異業種・異分野融合による技術・開発支援
- ・少子高齢化等をふまえた山間部等における医療・救急体制との連携

浜松地域オプトロニクスクラスター構想の活動内容



事業期間 (～H23) H24自律化
推進範囲を 三遠南信に **拡大**
 ・地域内外における社会的課題の解決方策の検討
 ・シーズ・ニーズのマッチング/プロジェクトの推進
 ・グローバル展開(海外/広域連携等)の推進

	行政	支援機関	企業	大学
構成	浜松市 豊橋市 静岡県	(財)浜松地域テクノポリス推進機構	共同研究企業 33社 オプトロニクス技術事業化研究会 企業219社(うち東三河29社)	静岡大学 豊橋技術科学大学 浜松医科大学 東京大学 ほか

課題

- ・実用化に向けた実証実験を行うことができる社会環境の創出
- ・中小企業等による産学官・異業種・異分野融合による技術・開発資金等の支援
- ・三遠南信全域におけるIT技術の応用が可能な社会インフラの環境整備
- ・事業成果の国際展開に向けた販路・ネットワーク等の各種支援

飯田航空宇宙プロジェクトの活動内容

共同受注チーム

- ・大手顧客窓口開拓
- ・受注システム構築
- ・受注体制構築
- ・加工分担、生産管理
- ・技術営業スタッフの育成

品質保証チーム

- ・JISQ9100、FAI勉強
- ・JISQ9100認証取得
- ・QMS導入、構築
- ・内部監査員育成
- ・特殊工程(NADCAP)勉強

5軸ソフトチーム

- ・CAD/CAM勉強
- ・CATIA導入
- ・5軸ソフト設計検証
- ・CATIAエンジニアの育成

難加工チーム

- ・切削理論の勉強
- ・航空機材料の勉強
- ・難削材切削実験
- ・5軸、複合型加工実験
- ・生産技術中核人材の育成

平成23年～ 海外を含めた販路拡大

- ・海外を含めた航空機メーカー及びTier1・2企業の開拓
- ・プロジェクトとしての品質保証体制の確立
- ・3D CAD/CAM(CATIA)による一貫生産・検証システムの構築
- ・複合加工、難削材加工、CFRP加工技術の習得
- ・人材育成(ソフト、ハード、QA)

行政

支援機関

企業

大学

構成

飯田市
周辺13町村

長野テクノ財団
中部航空宇宙技術センター
VRテクノセンター

28社

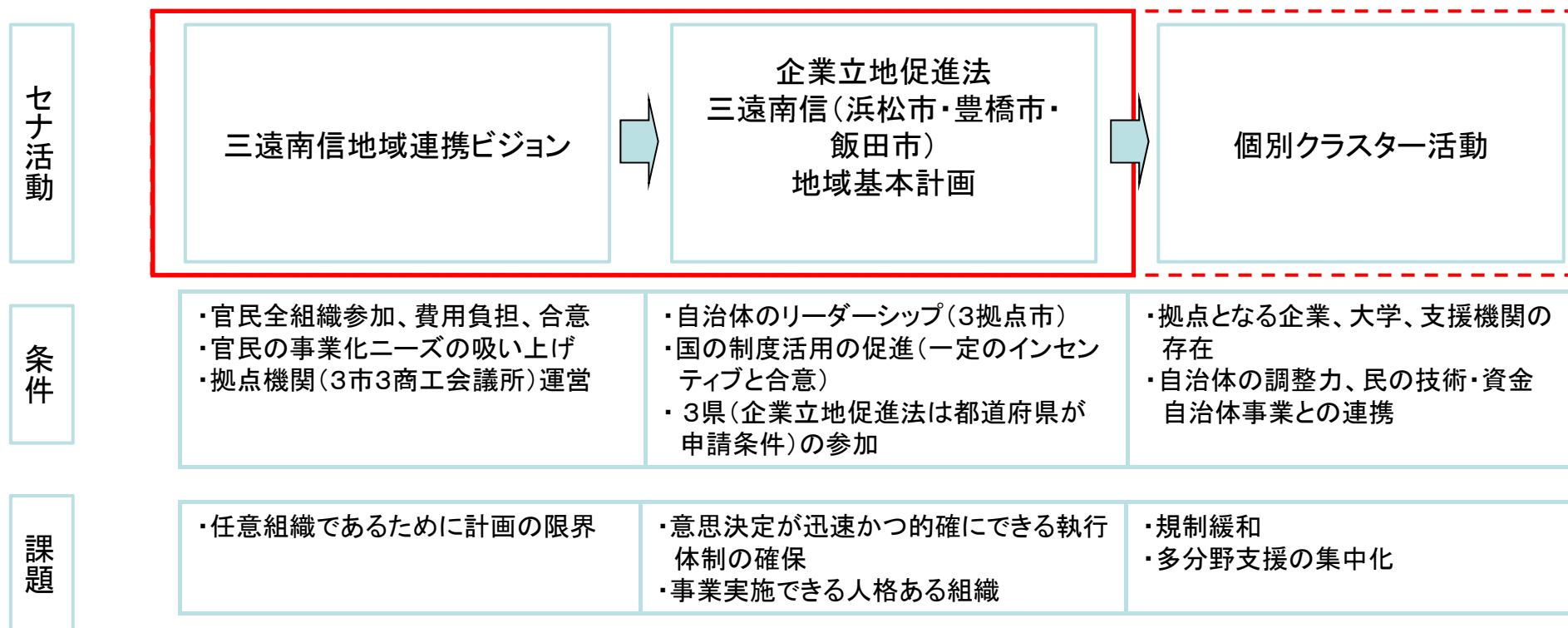
東京大学
中日本航空専門学校

課題

- ・個人所有、民間小型機普及のための航空行政
- ・アメリカFAAの認証障壁の緩和
- ・世界に通用する日本版FAA認証制度の創設

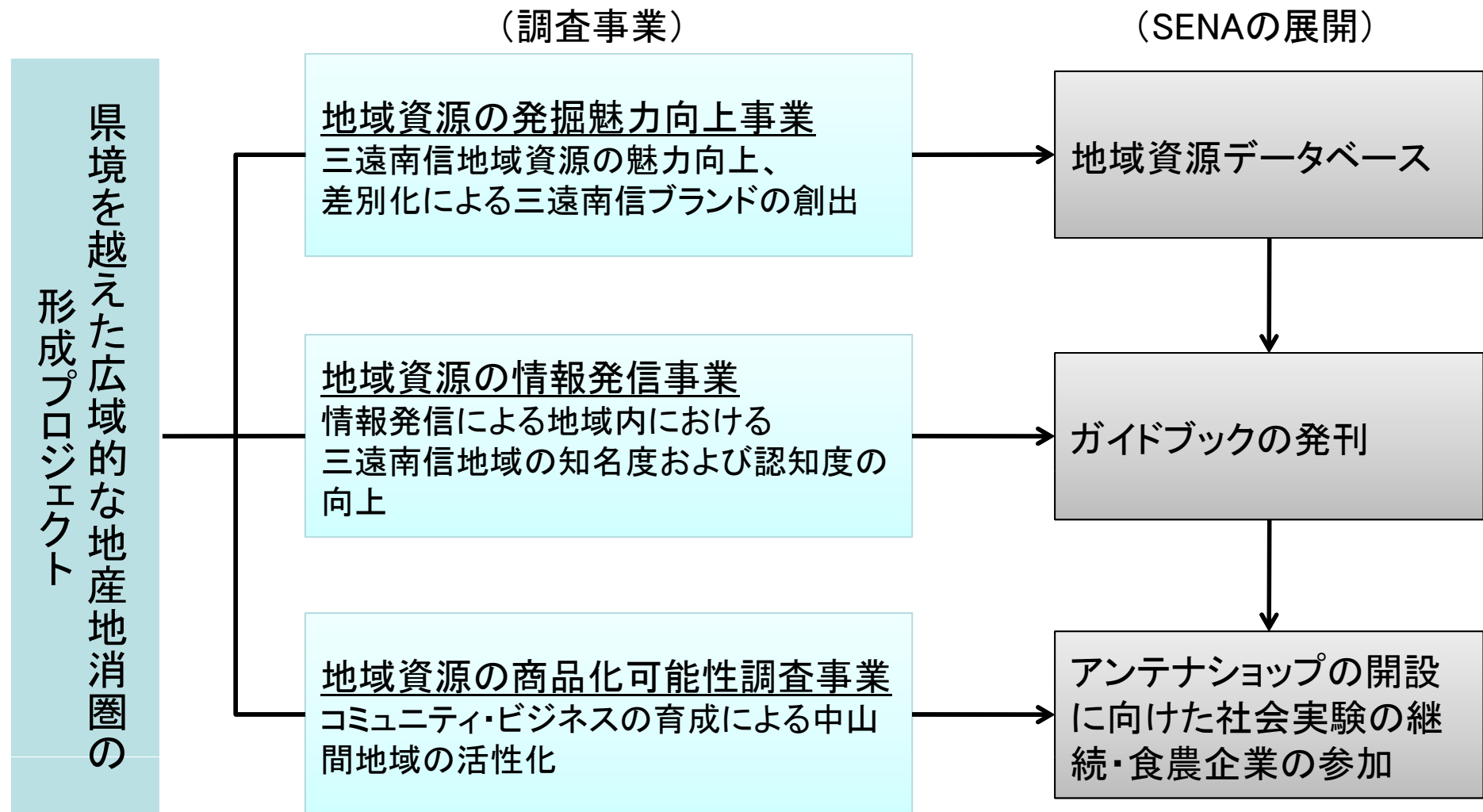
新産業創出組織の広域展開・一体化に向けた実施体制と課題

	県	3県	3県	個別クラスター関連県
主体	市町村	27市町村(5オブザーバー)	浜松市、豊橋市、飯田市	個別クラスター関連市町村
	経済団体	48商工会議所・商工会 中部経済連合会	浜松/豊橋/飯田商工会議所	個別クラスター関連 商工会議所
	支援機関等	シンクタンク (市民団体、大学)	各地域産業支援機関	個別クラスター産業支援機関、大学、 公設試験研究機関
	企業			個別クラスター関連企業



重点プロジェクト：未利用資源の広域的な連携による有効活用の促進

- 平野部から中山間に分散する小規模分散資源の把握
- 情報の発信
- アンテナショップの実施
- 小規模企業の参加誘発



県境を越えた広域的な地産地消圏の形成プロジェクトの内容

○「三遠南信地域資源」発掘・魅力向上事業

【目的】三遠南信地域の独自ブランド創出のための研究

【内容】

- ①三遠南信地域ブランド研究会を設置
- ②地域資源調査の実施
- ③地域資源のデータベースの作成
- ④データの分析・研究

【取り組み】地域資源の情報収集→分類→体系化

地域資源をカテゴリ別大分類し、認知、訪問経験、訪問希望を調査

- ・自然資源…浜名湖、御前崎、茶臼山高原、など
- ・人文資源…豊川稲荷、浜松城、鳳来寺、など
- ・食資源…三ヶ日ミカン、浜名湖うなぎ、五平餅、豊川いなり寿司など
- ・伝統工芸…豊橋筆、飯田水引、鳳来寺硯など
- ・祭事…浜松まつり、手筒花火、豊橋まつりなど
- ・その他資源…ラグーナ蒲郡、豊橋の路面電車 など

○「三遠南信地域資源」情報の発信事業

【目的】圏域内で地域資源情報を発信し、圏域意識を高めるとともに、三遠南信地域の知名度・認知度の向上を目指す。

【内容】三遠南信地域資源情報を圏域内へ発信

- ①「地域資源情報マップ」を作成
- ②情報ツール（web、紙媒体）を作成
- ③地域拠点へ配布等情報発信

【取り組み】

情報発信

情報誌の作成

「三遠南信
ガイドブック」



○「三遠南信地域資源」の商品化可能性調査事業

【目的】新たな特色を付加させた一次・二次商品の商品化に向けた市場調査および商品の販売拠点の設置に向けた社会実験の実証データの蓄積。

【内容】付加価値を持たせた地域資源の商品化の可能性調査と商品価値を検証

- ①小売業者・卸売業者の視点による商品評価会の実施と商品価値の把握
- ②消費者の視点による社会実験 体験コーナー設置 アンケートの実施、地域情報コーナー設置

【取り組み】

◆商品評価会

日時:3月12日(金)

場所:ホテルコンコルド浜松

商品出展15社・58品目、参加事業者30社

◆三遠南信「塩の道」物産展

～ええじゃないか市～

日時:3月20日(土)・21日(日)

場所:ジャスコ豊橋南店

商品提供事業者 42社 99品目 来場者4,103人



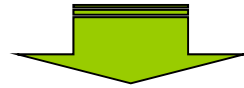
三遠南信（8信金）しんきんサミットの内容（食農企業連携）

事業内容					
第1回	日時:平成20年11月2日(日) 場所:プレスタワー17階 静岡新聞ホール(三遠南信シンポジウム) ギャラリーモール、アクアモール(三遠南信しんきん物産展) 内容:三遠南信シンポジウム 三遠南信しんきん物産展(2会場 計124ブース)			物産展	シンポジウム
	日時:平成21年10月6日(火) 場所:ホテル日航豊橋 ホリデイホール 内容:三遠南信しんきん農商工連携フォーラム 三遠南信しんきん物産展(83ブース) 来場者数:2,200人(フォーラム、物産展の合計)			物産展	農商工連携フォーラム
第3回	日時:平成22年11月13日(土)予定 場所:飯田市公民館(三遠南信シンポジウム) 市民プール跡地&中央公園(三遠南信グルメサミット) 内容:8信用金庫取引先による地域活性化事例発表 三遠南信グルメサミット(三遠南信しんきん物産展)96ブース				
構成する8信金		預金量(百万円)	職員数(人)	店舗数(店)	(データ:平成22年8月末現在)
遠州地域		浜松信用金庫 磐田信用金庫 掛川信用金庫 遠州信用金庫	1,281,890 599,424 342,077 367,310	1,043 616 368 400	55 33 25 25
東三河地域		豊橋信用金庫 豊川信用金庫	636,139 597,751	537 581	32 38
南信州地域		蒲郡信用金庫 飯田信用金庫	922,882 444,356	868 347	50 24
合計		5,191,829	4,760	282	しんきんサミット事務局 各地域信用金庫持ち回り

重点プロジェクト：社会雇用創造事業

県境地域の一体化・250万流域都市圏の創造

三遠南信ソーシャルビジネス・アーキテクトの誘致と育成調査
(3拠点市、3拠点商工会議所、大学、シンクタンクでの研究)



製造業の激変・中山間地の衰退



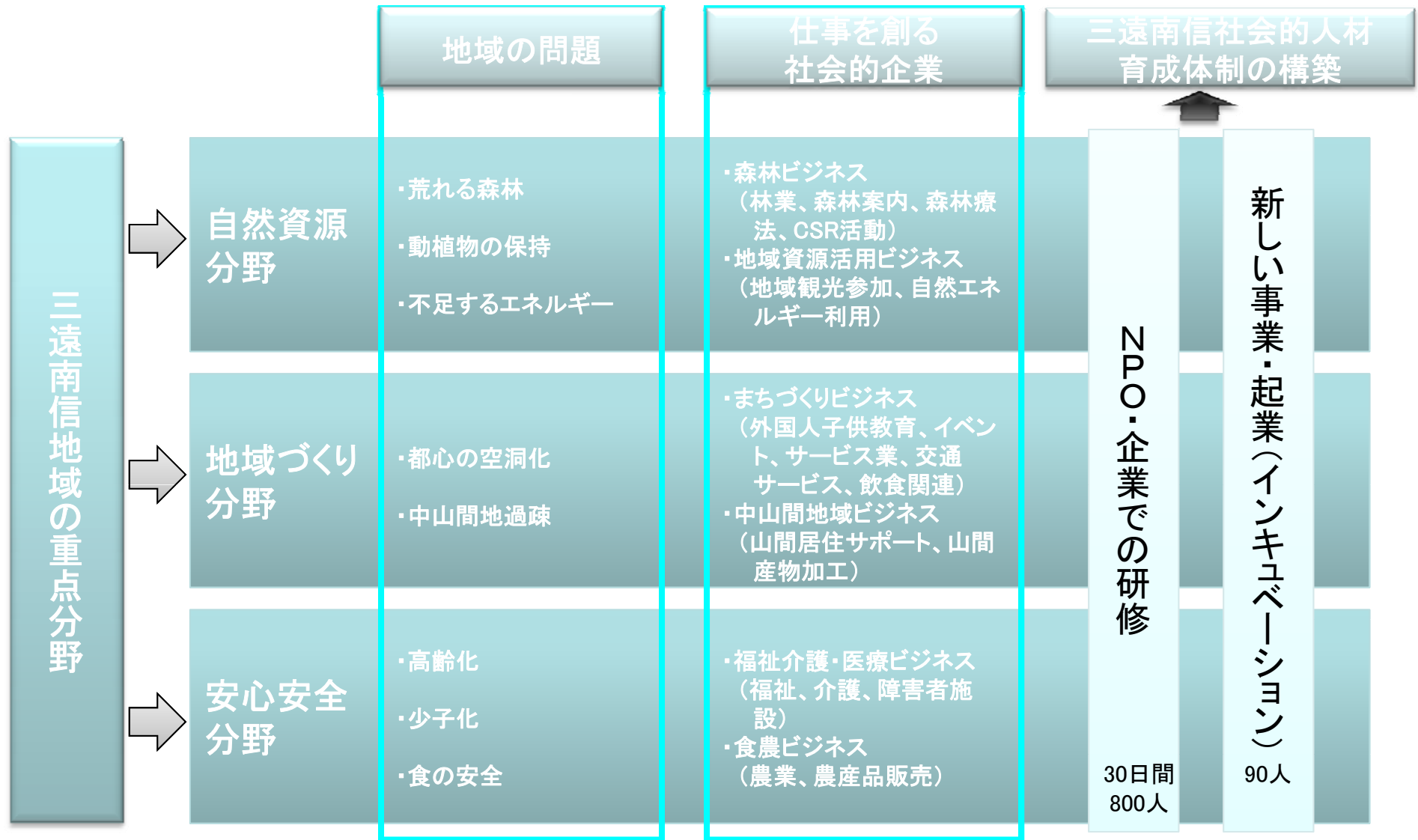
1	課題	地域の多くの分野での派遣切り等による雇用危機 地域づくり人材の不足 → 地域の社会不安
2	対策	大学や産業、行政の緊密な連携による分野間の雇用流動化
3	流れの創出	自治体・経済団体連合体であるSENAが産業間の人材流動の媒体・ネットワークを形成する。

社会雇用創造事業

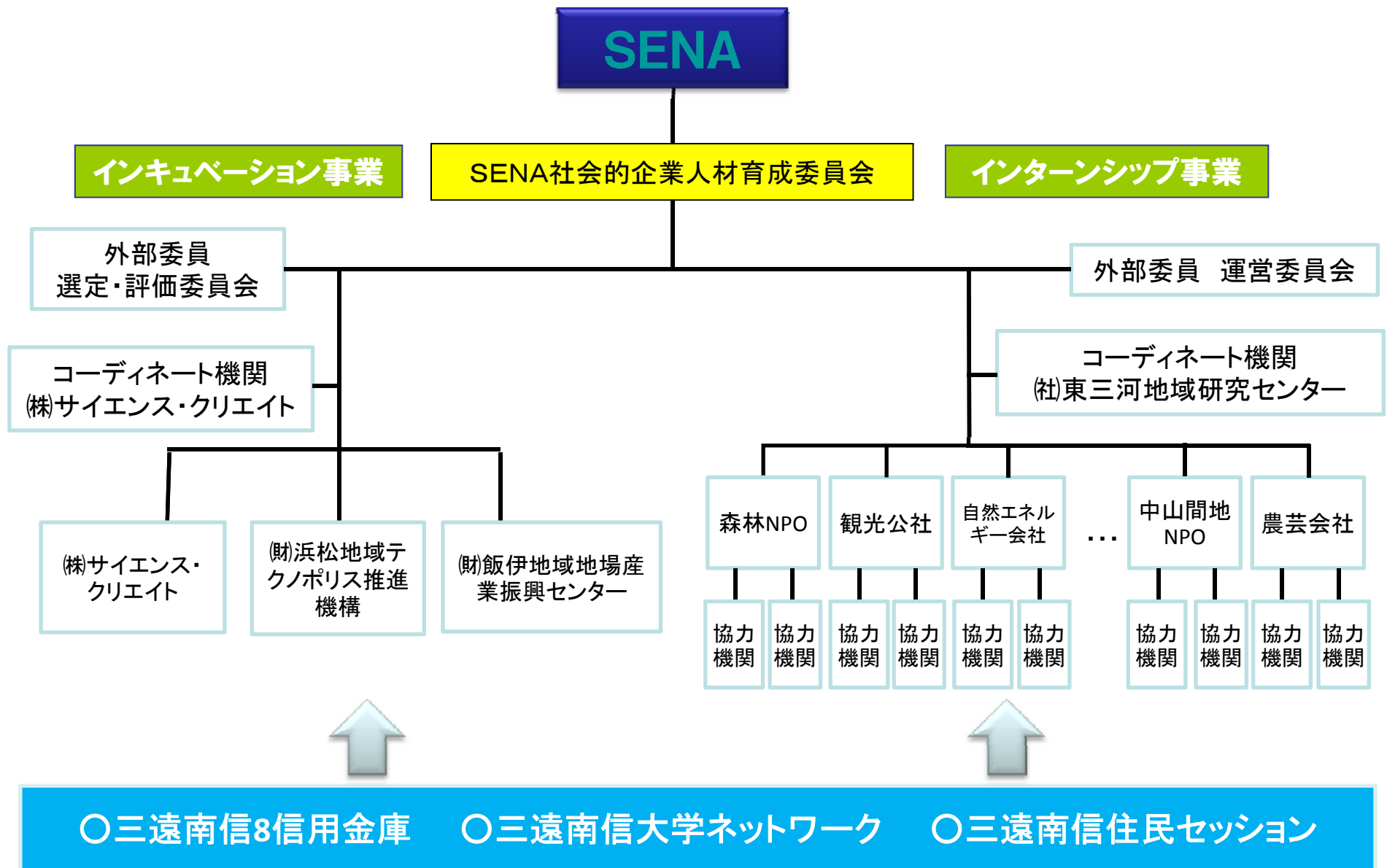
○社会的起業手法開発

○社会的企業研修プログラム開発

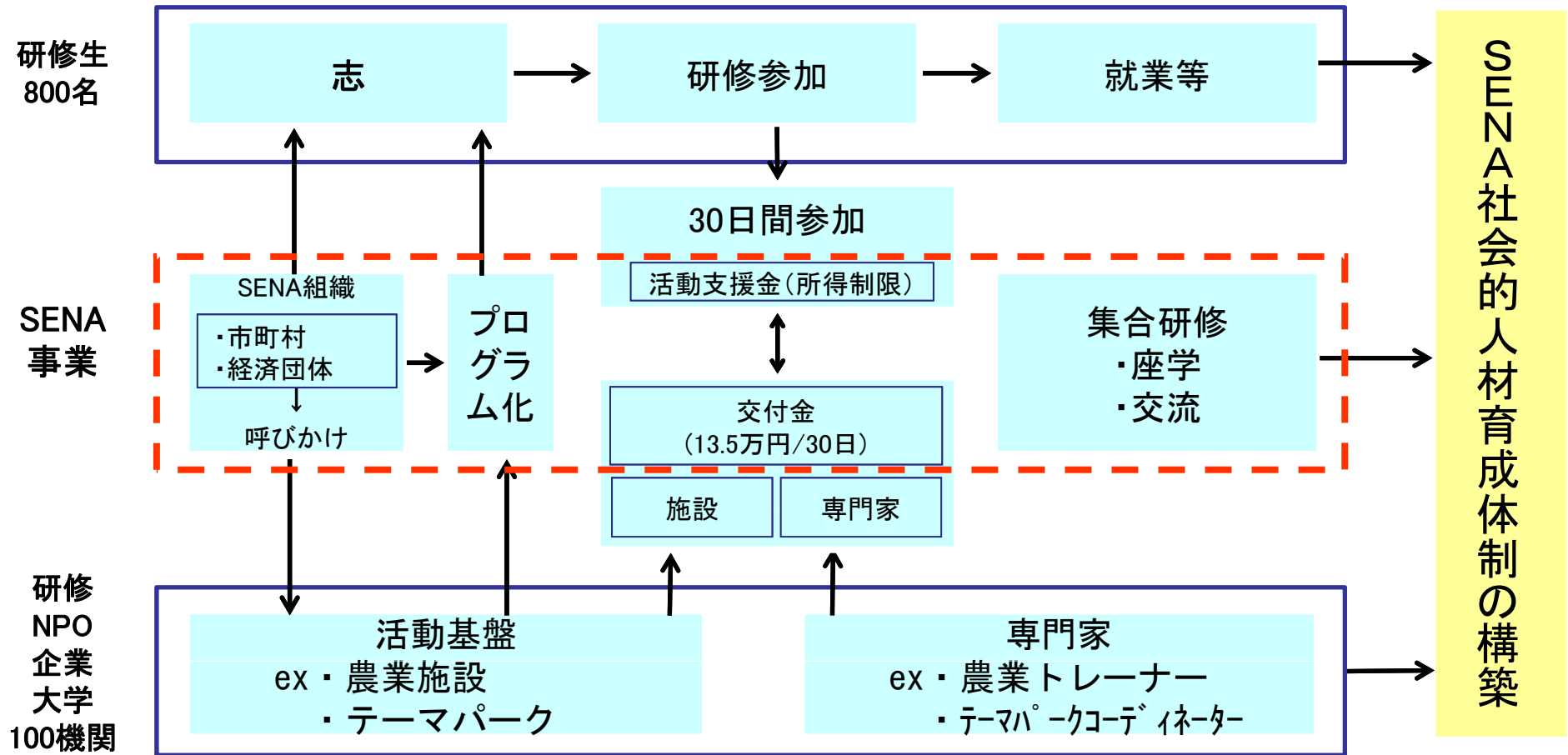
○県境を越えた社会的企業・人材のSENAでの蓄積



三遠南信社会雇用創造事業の運営体制



インターンシップ（6期：800人育成）の流れ



面談会

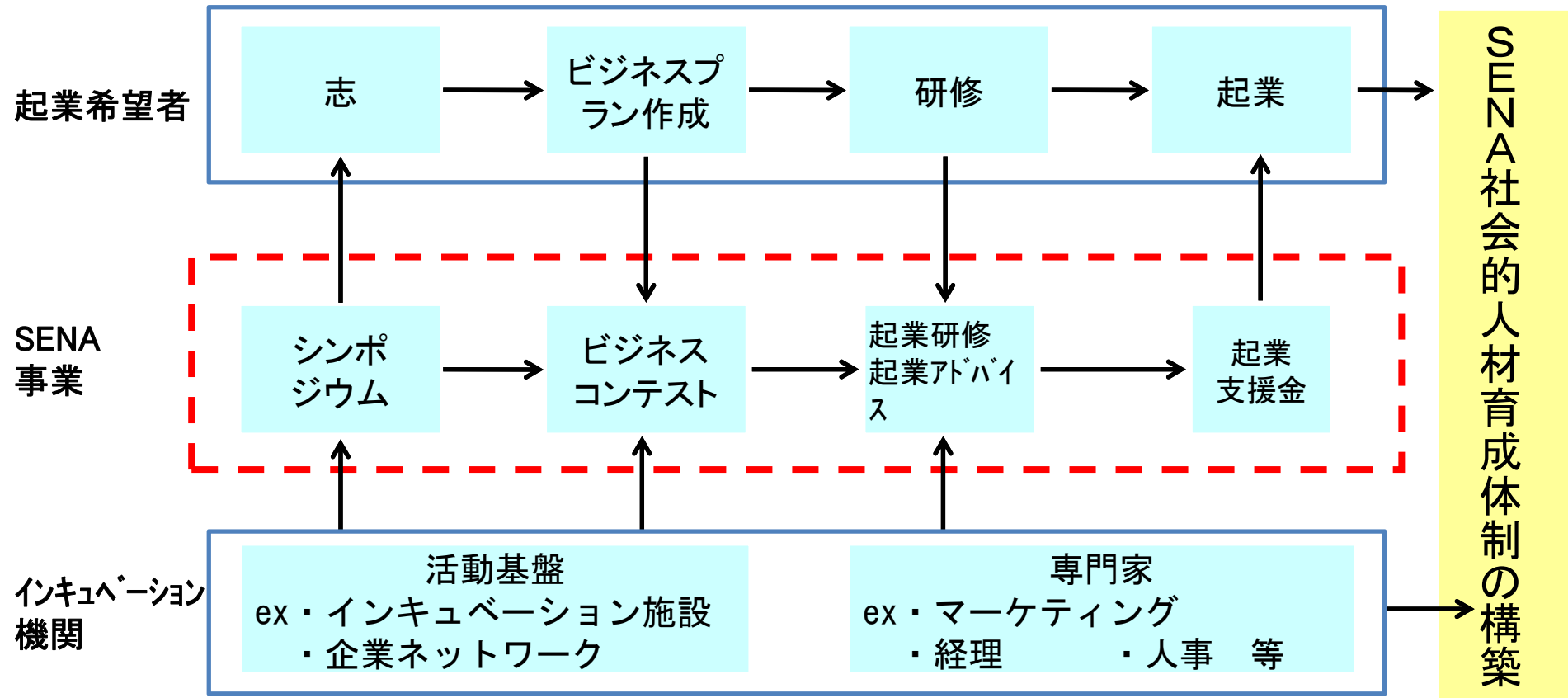


集合研修(ワークショップ)



個別研修

インキュベーション（4期：90人起業）の流れ



インターンシップの第2期プログラム

○小規模社会的企業群の形成
○継続に向けた事業手法の検討

○モデルプログラムの抽出
○他事業との総合化の必要性

番号	研修生受入機関名	研修コース名 (受入希望人数)	番号	研修生受入機関名	研修コース名 (受入希望人数)
三-1	(特)ゆずりは学園	ゆずりはの森に子ども達の遊び場を作ろう (15)	遠-6	(株)颯爽	インターンシップで地域活性にチャレンジ! (4)
三-2	(有)トライアングル・トラスト	就活サポート 農業体験による人材育成事業 (5)	遠-7		『はなのまちづくり』リーダー育成 (2)
三-3	(特)ケアサポート楡の木	楡の木児童デイサービス体験 (3)	遠-8		ユニバーサルデザイン社会を目指す人材育成事業 (2)
三-4	(特)てほへ	和太鼓や公演マネジメントと奥三河の体験交流型研修 (2)	遠-9	(特)夢未来くんま	地場製品の開発・販売の担い手養成 (2)
三-5		和太鼓や公演マネジメントと花祭りの体験交流型研修 (2)	遠-10		コミュニティビジネスの担い手養成 (2)
三-6	(特)しんしろドリーム荘	地域づくりマネージャー養成事業 (4)	遠-11	(特)時ノ寿の森クラブ	掛川地域・森林再生ビジネスの創出 (10)
三-7		伝統芸能継承者育成コース (6)	遠-12	(特)マリプロジェクト	「感じる・つながる・人・自然」エコノワvol.4 (5)
三-8	(有)スタッフ	三遠南信地域情報発信エディター養成 (5)	遠-13		事業を通じて持続可能な食環境の創造 (3)
三-9	(特)穂の国森づくりの会	森林NPOをはじめよう! (2)	遠-14	(株)浜名湖国際頭脳センター	AEDを活用した救命システムデザイナー養成 (15)
三-10	(株)リージョナルブレインズ	第2期まちづくりプロデューサー養成塾 (10)	遠-15	社会福祉法人 天竜厚生会	中山間地域での福祉・医療の連携在宅サービス事業 (3)
三-11	イシグロ農芸(有)	農業ビジネス実践道場 (5)	遠-16	浜松市民協働サポートグループ	市民活動支援事業と指定管理事業の企画人材養成 (5)
三-12	(社)奥三河ビジョンフォーラム	山村における循環型農林業人材育成プロジェクト (3)	遠-17	(特)新居まちネット	歴史拠点を活かしたまちづくりコーディネーター養成 (2)
三-13	豊橋技術科学大学 地域協	渥美半島の地産地消を体験! (7)	遠-18	(特)縄文楽校	縄文時代に倣う循環型の社会づくり (7)
三-14	働まちづくりリサーチセンター	田原菜の花エコプロジェクト (2)	遠-19	(株)愛野hope	託児者養成講座 (10)
三-15	(株)サーラコーポレーション	地域密着型多角的ビジネスの体験・体感 (2)	遠-20	(特)雲を耕す会	三遠南信・中山間地域リーダーの育成 (10)
三-16	(含)しげじいの命のスイカプロジェクト	地域から愛される農業系イベントで地域を活性化させよう! (4)	遠-21	(特)浜松NPOネットワークセンター	NPO支援マネージャー養成研修 (5)
三-17	津具森林組合	林業従事者養成講座(①夏コース) (3)	遠-22	(特)魅惑的倶楽部	Magic Heart(絵画療法を活用した心のユニバーサルデザイン) (10)
三-18		林業従事者養成講座(②秋コース) (5)	遠-23	(エキゾチッククラブ)	Dragon Magic(間伐材を活用した心のユニバーサルデザイン) (10)
三-19	(特)福祉住環境地域センター	障がい者共生・食農ビジネス研修 (12)	遠-24	(特)地域づくりサポートネット	地域づくりコーディネーター・コンサルタント養成 (5)
三-20	蒲郡海洋開発(株)	蒲郡市での外国人観光客受入体制強化の人材育成事業 (10)	南信-1	おひさま進歩エネルギー(株)	自然エネルギーを活用したコミュニティビジネス (3)
三-21	(株)フェニックス	浜松・東三河フェニックスを活用したスポーツビジネス研修 (10)	南信-2	(株)南信州観光公社	体験型観光のコーディネートによる地域ビジネスの創出 (3)
三-22	(特)穂の国まちづくりネットワーク	福祉ビジネスへの参画と事業創出へのコーディネート学習 (3)	南信-3	(特)触育 水引を結ぶ会	飯田市 水引ビジネスの創出 (5)
三-23	桜の街の株式会社	「100万本の桜プロジェクト」を通じた街おこしの担い手育成 (10)	南信-4	かぶちゃんファーム(株)	市田柿の育成・加工技術の修習(第2回) (2)
遠-1	(特)三遠南信アミ	三遠南信地域の案内人養成研修事業 (10)	南信-5	(特)いっただ応援ネットイア	賑わいを創出するコミュニティビジネスの開発と運営事業 (7)
遠-2		地域資源活用社会起業家養成研修 (5)	南信-6	(株)いとう	地産地消推進飲食店と料理人の開発研修プログラム (10)
遠-3	(特)日本語教育ボランティア協会	外国人児童日本語支援 (2)	南信-7		おもちゃ学芸員養成講座 (15)
遠-4	(特)湖西なろっぶスクール	次世代を担う青少年を育てはぐむコース (10)	南信-8	(有)ネットワークうるぎ	農地を守り・後継者を育て・未来に続く食農ビジネス (5)
遠-5	(株)ティーケイワン	観光デジタルコンテンツ制作クリエイター養成コース (12)	南信-9	(特)南信州バイロジ協会	三遠南信・サイクルスポーツビジネスの創出 (3)

※研修コース名は、便宜上、略称しています。

インターンシップの状況（第2期開始時点）

自然資源分野	地域づくり分野	安心安全分野
NPO法人 穂の国森づくりの会 森林資源を活用した地域づくり活動	NPO法人 てほへ 奥三河の音と祭りの交流拠点化に寄与し得る人材育成事業	医療法人 天竜厚生会 中山間地における福祉・医療の連携サービス事業
		
豊橋技術科学大学地域協働まちづくりリサーチセンター 沿岸地域再生担い手育成コース	株式会社 南信州観光公社 体験型観光のコーディネートによる地域ビジネスの創出	イシグロ農芸 有限会社 農業ビジネス実践道場
		

(受入機関数(研修生数))

分野	第1期(7月～9月)	第2期(10月～12月)	合計 (受入機関数は重複分を除いたもの)
自然資源	3機関(7人)	6機関(29人)	8機関(36人)
地域づくり	9機関(69人)	15機関(62人)	21機関(131人)
安心安全	6機関(21人)	11機関(68人)	12機関(89人)
合計	18機関(97人)	32機関(159人)	41機関(256人)

事業段階での官民連携の特徴

○民間の役割

- 事業化確定段階での人材（施設）
- 事業化確定後の資金

○官の役割

- 先導部分の資金・人材支援
- 信用の付与

○官民連携の成果・意義

- 個別事業の接続（事業チェーン）
- 競合関係者の連携

連携事業：持続発展的な産業集積の形成

◎第4回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2010

- ・ 中小企業にビジネスマッチングの場を提供
販路拡大・受注 確保などビジネスチャンスの
機会創出
遠州以外の地域からの参加
- ・ 期日：平成22年7月21日（水）～22日（木）
場所：浜松市総合産業展示館
内容：展示商談会、個別商談会、経営・技術相談会

*その他

個別信用金庫のビジネスフェアへの広域参加多数

◎ 三遠南信地域シンクタンク連携

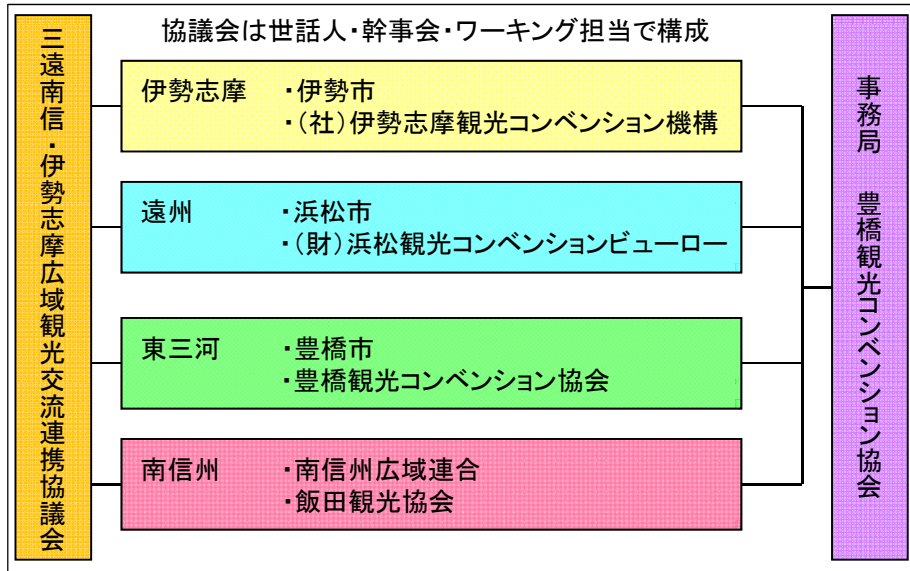
- ・ 平成21年5月23日に飯田市で、
記念シンポジウムを開催
- ・ ビジョンの推進・評価、プロジェクト
に向けた調査を実施予定
- ・ 3地域のシンクタンクが協定の締結
東三河地域研究センター
静岡県西部地域信金しんきん研究所
しんきん南信州地域研究所



三遠南信地域シンクタンク連携記念シンポジウム

連携事業：塩の道エコミュージアムの形成

○三遠南信・伊勢志摩広域観光交流連携協議会の組織体制



同協議会のVJC地方連携事業

- 平成17年度
 - ・台湾エージェント招聘事業
 - ・台湾の旅行エージェント等6社
- 平成18年度
 - ・台湾エージェントとの協働商品造成事業
 - ・台湾の旅行エージェント等6社
- 平成19年度
 - ・台湾・韓国ランドオペレーター招聘事業
 - ・台湾・韓国のランドオペレーター9社
- 平成20年度
 - ・台湾メディア、旅行エージェント招聘事業
 - ・台湾メディア等5社



同協議会の主要事業

- 平成16年度
 - ・4ヶ国語(英・韓・中(簡体・繁体)・日本語)誘客パンフレット(HESO NIPPON)の作成
 - ・旅行商品造成のための首都圏セールスプロモーションの実施
- 平成17年度
 - ・台北国際旅行博(ITF)への出展
 - ・4圏域の観光関連事業者等の企業、団体で構成するプロモーションチームの立ち上げ
- 平成18年度
 - ・新たな市場開拓に向けて、セントレアを核とした4圏域の観光ルート、観光情報を発信
- 平成19年度
 - ・台湾・韓国のランドオペレーターの招聘、台湾旅行社との連携による旅行商品造成
- 平成20年度
 - ・台湾のメディア及び旅行エージェントの招聘



在日のランドオペレーターを対象とするファミトリップと商談会



台湾・韓国等の旅行エージェント招聘

同協議会の取組成果の例

- 旅行商品の造成
 - ・台湾旅行社の金龍旅遊社(平成18年度VJC地方連携事業で招聘)などが、商品名「HESO NIPPON 三遠南信伊勢志摩」として旅行商品を販売。

■外国人修学旅行団の誘致



上海民亦尚徳実験中学校の修学旅行生一行約70名が豊橋市の中学校を訪問し、地元中学生と交流・授業を体験。

2010年2月5日



上海宇振文化進修学院暑期修学団の一行23名が豊橋市を訪問・宿泊し、日本の生活文化を体験。

2010年7月10日

連携事業：塩の道エコミュージアムの形成

◎第16回三遠南信ふるさと歌舞伎交流大鹿大会

- ・平成21年9月13日（日） 大鹿村で開催
- ・湖西歌舞伎、豊橋素人歌舞伎、大鹿歌舞伎の共演

◎祭り街道フェスティバル

- ・平成21年9月20日（日）新野千石平道の駅で開催
- ・主催「祭り街道フェスティバル実行委員会」
- ・長野県阿南町において、愛知県豊根村、愛知県東栄町の花祭りが共演

◎三遠南信交流展

ミュージアム・サミットー美の競演ー

○平成21年10月10日～11月15日

豊橋市美術博物館にて開催

- ・菱田春草／飯田市美術博物館、
- ・秋野不矩／秋野不矩美術館、
- ・岸田劉生／浜松美術館、
- ・中村正義／豊橋美術博物館などの作品を展示

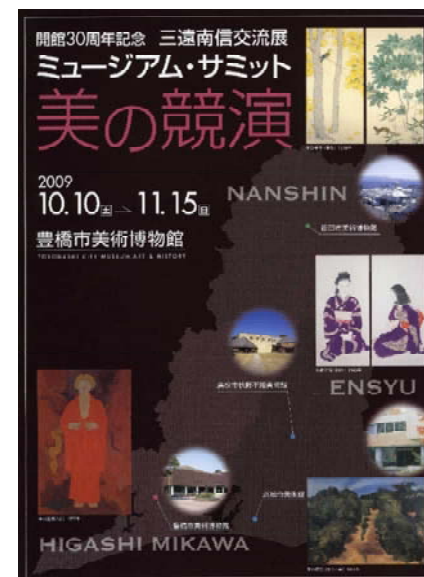
○平成22年9月11日～10月11日

飯田市美術博物館にて開催

各美術館から96点もの名品集結



祭り街道フェスティバルちらし



ミュージアムサミットちらし

連携事業：塩の道エコミュージアムの形成

◎第12回三遠南信文化交流 合唱のつどい

- ・浜松、豊橋、飯田市の合唱団による合同合唱祭

◎三遠南信女性交流事業

- ・浜松、豊橋、飯田市の女性団体の交流会（21年度は41団体が参加）

◎第13回三遠南信地域資料展（豊橋図書館）

- ・3地域に共通する祭・文化・街道などの資料を展示。

◎秋葉街道信遠ネットワーク

- ・秋葉街道の沿線市町村と住民団体が交流事業を実施

◎三遠南信「街道浪漫」クイズラリー

- ・交流人口の増大を図るとともに、特産品・物産品等の消費拡大や観光地のPRを目的に開催。

期間：2010年7月1日（木）～2010年11月30日（火）

主催：三遠南信地域経済開発協議会

三遠南信「街道浪漫」クイズラリー



◎蝉しぐれの盆（三遠南信地域の念仏踊り）

- ・県境を越えた東三河・遠州・南信州地域（三遠南信地域）の念仏踊り、放下踊りの上演。

地元磐田市に加え、新城市、阿南町からの出張公演。

日時：2010年8月21日（土）15:00～

◎南信州秋キャンペーンin浜松&豊橋

- ・南信州の取れたての野菜など、特産品を浜松・豊橋で販売し、観光PRを兼ねた情報発信キャンペーンを実施。

浜松会場 2010年8月28日（土）～29日（日）

豊橋会場 2010年9月11日（土）



蝉しぐれの盆

連携事業：中山間地域を活かす流域モデルの形成

県境を跨ぐエコ地域づくり戦略プラン体制

豊橋技術科学大学
地域協働まちづくりリサーチセンター

愛知大学
三遠南信地域連携センター



連携



人間環境大学

国土交通省
中部地方整備局

東三河地域
研究センター

(1) 地域づくり戦略プラン研究

- ・ 幹線道路整備の経済効果等計測モデル開発と広域道路整備戦略への提言
- ・ 流域物質循環・バイオマス利活用システムの提言と地域活性化
- ・ 河川・海岸の水環境保全と総合土砂管理方策の提言
- ・ 生態環境評価, 予測, 制御による持続可能な開発

(2) 人材育成・意識啓発事業アクションプログラム開発

- ・ 中山間地定住促進と地域再生

全国のモデル地域の形成・発信



新城市



豊橋市



浜松市



田原市



飯田市



愛知県

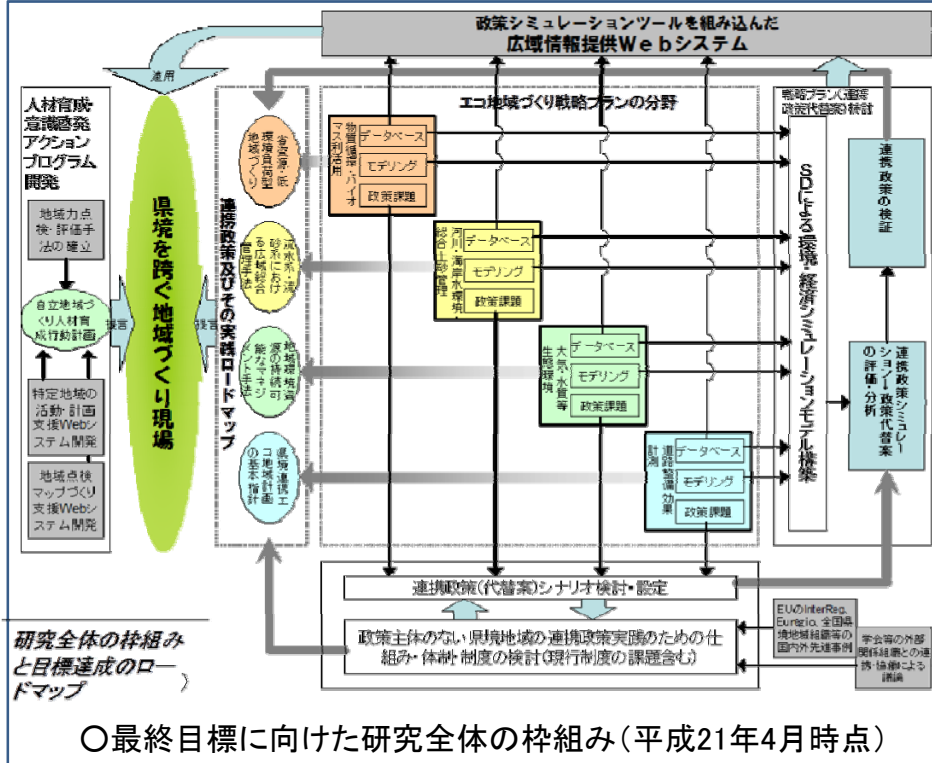


静岡県

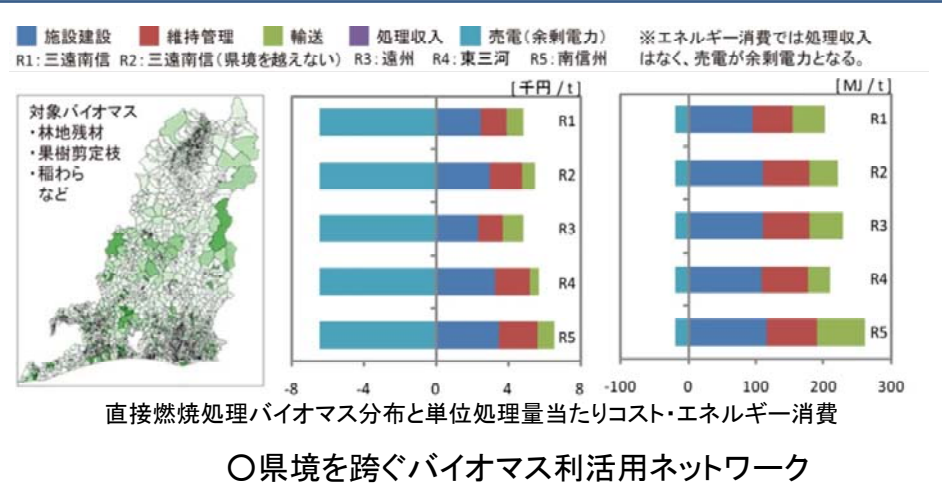


長野県

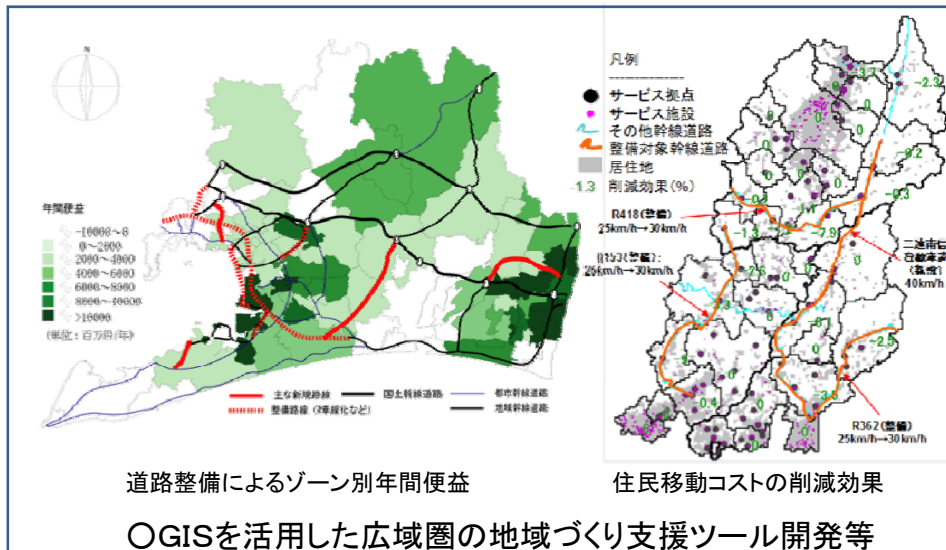
県境を跨ぐエコ地域づくり戦略プラン内容



○最終目標に向けた研究全体の枠組み(平成21年4月時点)



○県境を跨ぐバイオマス利活用ネットワーク



～鳳来北西地区くらしの集い～
 2009.11.5 日 9:30～15:30

会場: 鳳来寺小学校 参加費: 無料

来場者の来場手段

徒歩	16
自転車	1
自分が運転する車	22
家族が運転する車	7
知人が運転する車	8
移送サービス	15
バス	23
その他	1

○鳳来小学校を活用したサービス拠点の試行

連携事業：広域連携による安全・安心な地域の形成

◎浜松市消防ヘリコプターの広域運用

- ・平成22年5月運用開始（浜松市域内）
- ・災害救助や遠距離の救急搬送
- ・浜松市と隣接市が消防ヘリコプターに関する応援協定を締結
（平成22年3月30日締結、7月施行）
- ・浜松市と豊川市、蒲郡市、田原市が航空消防に関する応援協定を締結
（平成22年6月29日締結、7月施行）



消防ヘリコプター「はまかせ」

◎三遠南信災害時相互応援協定

- ・平成8年7月に締結
- ・平成17年11月に改定（災害時の初動体制の迅速化等の見直し）
- ・災害時に救出・救護・応急や職員派遣、資機材・物資の供給
- ・毎年、災害備蓄品の相互応援供給訓練や情報伝達体制の確認

○平成22年7月16日

豪雨による飯田市からの給水車の派遣要請あり。
応援協定に基づき、浜松市、袋井市、磐田市、豊橋市、田原市から給水車が派遣。



飯田市での給水活動の様子

連携事業：広域連携による安全・安心な地域の形成

◎第15回三遠南信教育サミット

- ・3地域の教育関係者が参加。基調講演や事例発表などを実施
平成22年7月16日（金）
グランビューオオミヤ（飯田市）で開催
- ・第14回は、平成21年7月10日に
浜松名鉄ホテルで開催



第14回三遠南信教育サミット

◎豊橋・浜松・飯田市中中学生交流

- ・豊橋市、浜松市、飯田市の3市の中学生が交流。
三遠南信地域連携ビジョンが策定され、この地域に住む人同士のつながりがますます大切になっていくなか、教育における交流を推進し、「街づくり」や「生徒会活動」などについて語り合うことを通して、自分たちの住んでいる地域・自分たちの学校を振り返り、未来への展望・人づくりをめざす。
- ・開催日：平成21年8月10日（月）～11日（火）
開催地：豊橋市
主催：豊橋市教育委員会・浜松市教育委員会・飯田市教育委員会

組織運営上の課題等

○官民組織運営上の課題

- ・行動規範の差異（自治体の公平性、民間の事業性）
- ・意思決定の遅れ（年度制、決定手続き）
- ・個別自治体事業との調整

○国のコミットメント

- ・事業初期段階でのリーディング機能

○県との関連

- ・全般的にはオブザーバー的
- ・事業段階では参加

○周辺地域との関連

- ・既存の広域行政単位を活用
- ・周辺部は事業によって拡大

4. 官民連携成長戦略への期待

- 政府交渉の総合窓口化
- 組織構成者の自主選択性
- 事業の複数年度制

- 官民での独立事務局（企画調整、事業実施）の設定
- 構成機関の参加時手続きの明確化（議決等）
- ファンドマッチングの促進